

平成28年度
社会福祉法人南足柄市社会福祉協議会 事業報告

28年度事業総括

本市社会福祉協議会は、第4次地域福祉活動計画実施計画初年度として「支えあいともに生き元気に暮らせるまち南足柄」を目指し事業を行いました。

特に、28年度は岡本地区に身近な地域で支えあうための組織づくりを行い「おたがいさまネットおかもと」の組織化を図りました。

平成28年度の主要事業について、つぎのとおり報告いたします。

1 ふれあいが創る地域づくり

(1) 地域福祉会の活性化

地域住民自らが支えあう市内34地域福祉会に対し、運営のサポートや出前講座や先進地視察研修等の活動、助成等支援しました。また、各会の会議に出席し、情報提供等を行いました。

①地域福祉会出前講座支援 17地域(社協職員出席：延べ42人)

内 容	認知症の理解、コグニサイズ、防災講話、避難所運営ゲーム等の出前講座を地域に職員が出向き情報提供等含め開催 講座開催地域：和田河原、台河原、いすみ、雨坪、生駒、上怒田、向田、弘西寺、福泉、矢倉沢、狩野、中沼、広町
-----	--

②地域福祉会への支援及び出席 12地域(社協職員出席：延べ17人)

内 容	総会や懇談会、サロン等への出席 支援、出席地域：内山、雨坪、関本、広町、狩野、向田、下怒田、千津島、竹松、和田河原、山崎
-----	---

③地域福祉会との協働

内 容	しゃぼんだまの会（障害児一時預かり事業）地区協力
実施状況	関本地域福祉会協力（流しそうめん体験） 日時:平成28年8月日(水) 場所:関本公民館、協力人数:7名 大雄町地域福祉会（リンゴのサンタづくり）・壺下地域福祉会（綿菓子づくり） 日時:平成28年12月26日(月) 場所:りんどう会館 協力人数:10名

④地域福祉会研修会の開催

内 容	「発揮しよう住民力～これからの南足柄で築く支え合い～」 講師：NPO法人よこはま地域福祉研修センター 佐塚 玲子氏 支えあえい久野ひまわりの会 久保寺 征一氏
開催日	平成28年 9月30日(金) 13:30～15:45
場 所	中部公民館講堂
参加人数	160名

⑤地域福祉活動機材の貸出

内 容	かき氷器、ポップコーンマシーン、鉄板等地域でのふれあい会活動のために使用する機材を無料で貸出
貸出数	93件

(2) 地域福祉会連絡会・4地域(地区)福祉会の充実

地域福祉会連絡会（34福祉会で構成）の会議等に参加し、運営・研修の企画等サポートしました。
また4地区地域福祉会（北足柄、福沢、南足柄、岡本）の定例会等で、状況把握、合同視察研修の企画サポート、助成を行いました。

①南足柄市地域福祉会連絡会役員会

南足柄市地域福祉会連絡会役員会	5/30	・28年度新役員体制について ・28年度事業計画（案）について ・社協からの事務連絡について
	10/6	・連絡会研修会について ・社協からの事務連絡について
	2/16	・次年度の役員体制について ・平成28年度活動報告・29年度事業計画について ・岡本地区生活支援活動モデル事業について

②南足柄市地域福祉会連絡会等の開催

南足柄市地域福祉会連絡会	6/7	・27年度新役員体制について ・27年度事業計画（案）の承認について ・社協からの事務連絡について
	11/8	・地域福祉会の抱える課題解決に向けたグループワーク研修 「いつまでも住み慣れた地域で安心して生活していくために私たちにできること」
	3/17	・平成28年度活動報告・29年度事業計画について ・ふれあい出前講座実績報告、活動状況アンケート ・岡本地区生活支援活動「おたがいさまネットおかもと」について

③4地域(地区)福祉会開催状況(社協職員出席：延べ38人)

北足柄地域(地区)福祉会	地区総会 5/21
	プレアデス祭ボランティア活動 6/6 福沢地区との合同交流研修会 1/20 福沢コミュニティセンター ・各地域福祉会活動についての活動報告 ・組織運営と活動上の工夫やアイデア等について（グループディスカッション）
南足柄地域(地区)福祉会	地区役員会 7/4 3/23
	地区代表者会議 7/4 3/23 地区合同研修会 1/19 りんどう会館 「南足柄市の高齢化の現状と地域包括ケアシステム」講師：高齢介護課 「介護保険のサービスについて」：施設職員(ケアマネジャー)
福沢地域(地区)福祉会	地区代表者会議・総会3/17 5/19 8/10
	北足柄地区との合同交流研修会 1/20 福沢コミュニティセンター ※実施内容は、同上。
岡本地区(地区)福祉会	地区代表者会議（役員会）・総会4/23 6/9 9/8 2/9
	「岡本地区生活支援活動準備委員会との懇談会」 ・おたがいさまネットおかもとの活動概要について 10/27

④地域福祉活動への助成

地域福祉会への助成	会員世帯数により200世帯未満：2万円、200～400世帯：3万円、400世帯以上4万円を助成（33地域福祉会へ助成）
地区地域福祉会への助成	会議の開催数と地域福祉会の数にて助成(4地区地域福祉会へ助成)

⑤その他の活動支援(役員視察研修)

南足柄地域(地区)福祉会	地区合同研修会 1/19 りんどう会館 「南足柄市の高齢化の現状と地域包括ケアシステム」講師：高齢介護課 「介護保険のサービスについて」：施設職員(アマゾン)
北足柄・福沢地域(地区)福祉会	合同交流研修会 1/20 福沢コミュニティセンター ・各地域福祉会活動についての活動報告 ・組織運営と活動上の工夫やアイデア等について(グループディスカッション)
岡本地域(地区)福祉会	合同交流研修会 10/27 岡本コミュニティセンター 「岡本地区生活支援活動準備委員会との懇談会」 ・おたがいさまネットおかもとの活動概要について

(3) 広域福祉活動の創造

効率的な運営を図るため、足柄上地区1市5町の社協が連携し、小地域の推進、合同研修会及び会議を実施しました。

①足柄上地区社協役員研修会への出席(西湖地区社協と合同開催)

内 容	足柄上地区内(1市5町)社協役員(理事、監事)が、当面する課題について共有し、今後の社協運営についての一助とするために開催。今年度は次のとおり開催した。 社会福祉協議会をとりまく制度の動向と社協の役割発揮に向けて ～協議体・事業体・運動体の特性をいかに発揮するか～ 講師： ・課題提起 神奈川県社会福祉協議会 地域福祉推進部長 飯島信彦 氏 ・実践報告 静岡県小山町社会福祉協議会 常務理事・事務局長 原 秀人 氏
開催日	平成28年2月1日(水)
場 所	開成町福祉会館多目的ホール

②足柄上地区社協連絡会議の開催

内 容	1市5町社協における意見情報交換、当面する共通課題及び研修、事業の共有化、連絡調整を図るために実施。
開催回数	幹事会 1回、会長・局長合同部会 1回
内 容	社協の広域事業の検討や見直しを共有課題とし、1市5町社協の担当者が検討を図り、今後の広域事業展開の方向性を協議した。
開催回数	事務局長・担当職員部会 4回
内 容	災害ボランティアセンター運営訓練 内 容 受付～マッチング～ 送り出し～帰着までの訓練 熊本地震支援報告(南足柄市社協 吉田職員) 中井町保健センター
開催日	平成28年9月27日(火)

2 支えあいの心を育む人づくり

事業を様々な視点から点検し、活力ある社協活動を推進するため、地域福祉活動計画を第三者評価委員会で評価しました。また、平成28年度からスタートする地域福祉活動計画を市と基本理念、基本目標を共有し策定委員会から答申を受けました。さらに、活動や事業を周知するため広報誌等を発行し、子どもから高齢者まで障がいのあるなしに係わらず、ともに生きる福祉社会を構築しました。また、社会福祉大会を開催し、その中で東日本大震災被災地支援活動を行いました。ボランティアセンターでは、団塊の世代への事業アプローチや小中学生の福祉教育の充実を推進するため、小中学校と連携し福祉教育の授業を実施しました。

(1) 調査・研究活動の推進

①地域福祉活動計画第三者評価委員会

内 容	地域福祉活動計画の進捗状況を評価し、時代に即した事業運営を提言するため、会長の諮問機関として設置。6名の委員で構成。
開催日	4/16、5/14(答申)

②地域福祉活動計画策定委員会

内 容	第4次地域福祉活動計画の策定を行いました。
開催日	委員会：5/21、7/6、10/19、11/16、12/18、3/4 部会：第一部会(7/28、8/27) 第二部会(7/22、8/25、9/29) 第三部会(8/6、9/10) 地区懇談会：8/17、8/18、8/19 視察：1/28(静岡県掛川市及び掛川市社協)

(2) 広報・広聴活動の点検整備

①広報誌の発行

内 容	社協活動、事業の紹介、地域福祉活動紹介や福祉情報等を伝え、福祉意識の啓発、醸成のために、6名の広報員により広報誌を作成し、自治会を通して各世帯及び法人賛助会員、関係機関等へ配付した。
発行日	6/15 10/15 1/1 3/15
発行部数	13,625部(各発行部数)

②社会福祉大会の開催

内 容	一人ひとりの福祉の心を育み、地域住民が自ら福祉活動に参画することができる「みんなで支えあい、ともに生き、ともに暮らせるまちづくり」を目指すために開催した。 第1部 式典：表彰 10名 感謝 17名 第2部 講演「東日本大震災からの復興と社協活動」 講師 岩手県陸前高田市社会福祉協議会常務理事 菅野直人 氏 内海隼吾 氏
開催日	平成28年11月26日(土)
場 所	南足柄市文化会館小ホール
参加者	約 250名

③その他の広報活動

内 容	社協業務案内(がいだんす)の発行
-----	------------------

(3) ボランティアセンター事業の推進

①しゃぼんだまの会サポーター養成講座

内 容	地域の知的、身体障がい児を支援するボランティアを養成するために開催
開催日	開催日：7/5、7、8 講師：ボランティア 志澤 範氏・保田美登里 福祉課 吉澤恵子氏 保護者 物井奈保氏・鈴木 忍氏
参加者	延べ44名

②おやじの料理教室

内 容	料理に関心のある男性のみを対象に、料理を通じて、交流がなかった同世代の地域の方との親睦を深めるとともに、「地域福祉やボランティア」への第一歩も視野に入れ事業として実施。
実施日	年間2回開催：①5/27 ②11/18
参加者	①24名 ②20名

③ボラえもん講習会

内 容	市内の子供達を対象に、電車や道路等を利用した事業「車いす探検隊」を実施するため、実際に子供たちが通行する行程の確認を車いすを使用して講習会を開催した。 日時：平成28年7月15日(金)
参加者	13名

④車いす探検隊

内 容	小学生を対象に、市内道路等を利用し車いす体験を実施。また、鉄道会社の協力を得て車いす利用者の立場を学び「福祉の心」を育むことを目的に実施。 実施日：平成28年7月22日(金) 協 力：伊豆箱根鉄道(株)
参加者	小中学生：18名 ボランティア：17名 身障協会：1名 伊豆箱根鉄道(株)：1名

⑤各種団体出前講座

内 容	① えんがわ筏場「介護保険活用法」講師：社協 ② 荻野友の会「さいてみたい薬のあれこれ」講師：小田原薬剤師会 ③ 身障協会「春の防災研修」講師：小田原消防職員協議会 ④ さがみ信用金庫信和会「知っておきたい介護の話」 ⑤ 文化会館「人権研修～障害者の人権を考える」講師社協 ⑥ 福沢学童「車いす体験」講師：社協
開催日	①5/26 ②2/8 ③3/12 ④3/29
参加者	①18名 ②24名 ③18名 ④37名

⑥しゃぼんだまの会

内 容	知的、身体障がい児を一時的に預かり、家庭における保護者の身体的、精神的負担を軽減し、その家族間のふれあいを築くために実施 (夏休み) ①7/27, 8/3, 10, 17, 24 ※8/10PM 関本公民館にて「流しそうめん」と昔遊び ・・・水遊び(岩小プール) 工作、すいか割り、ホットケーキ作り、児童による朗読、清左衛門地獄池までのミニ遠足、雨坪ささら踊り保存会から「ささら踊り」を教わり、最終日に発表 (冬休み) ②12/26 ・・・りんどう会館にて午後は「縁日冬しゃぼん」開催 大雄町福祉会の「リンゴのサンタ」 工作教室・山崎トンボの会「しし鍋」・壺下地域福祉会 綿菓子・昔遊びの会(雨坪)・個人ボランティア 甘酒とココア・ホットタイム 紙芝居 (春休み) ③3/27・・・パン工房「ハッピー」によるパン教室、狩野公民館を使用して紙ヒコーキ大会、風船バレー、リズム遊び
参加者	①児童延べ53名 ボランティア延べ82名 ②児童5名 ボランティア38名 家族5名 招待児童7名③児童5名 ボランティア19名 保護者8名
協力団体	ホットタイム、おやし俱樂部、関本地域福祉会、大雄町地域福祉会、壺下地域福祉会 山崎トンボの会、放課後等ディサービス「ぽっぴ」、パン工房「ハッピー」、雨坪ささら踊り保存会、昔遊びの会(雨坪)

⑦福祉教育の推進

内 容	総合学習での福祉体験学習として、市内小中学校から依頼を受けボランティア等を派遣・紹介 ①福祉教育担当者会議 4/12 27名出席 ②岡本中学校 (1年生 135名) : 10/21, 28, 11/2 音訳やまびこ、手話ひまわり、リサイクルの会、健康講話HIT、認知症講話(包括) ③南足柄中学校(1年生 135名) : 7/8 やまびこ、ひまわり、リサイクル、HIT、包括、J-DAG ④岡本小学校 (4年生70名) : 7/10 車いす体験 10/26 点字体験、12/14手話体験 ⑤福沢小学校 (4年生83名) : 7/7 アイマスク体験 ⑥北足柄小学校(4年生 5名) : 9/24 点字体験 ⑦向田小学校(4年生 63名) : 10/20 点字体験 11/26 アイマスク体験 ⑧南足柄小学校(4年生87名) : 11/20 点字体験 ⑨岩原小学校(4年生 51名) : 9/18 点字体験
-----	--

⑧広域事業

西湘地区	西湘ブロック担当者会議
日 時	8/25, 11/28, 2/2

⑨その他の活動

災害訓練 対応	5/11, 1/16, 17, 18 災害ボランティア学習会 1月は日赤救急法救急員養成研修(3日間)
支援・協力	①9/27 足柄上地区社会福祉協議会連絡会 災ボラセンター運営訓練(中井町社協) ②6/29 箱根町「寄せ木の会」視察受入
発 行	ボラセンかわら版(奇数月)
助 成	ボランティア団体への助成(9団体)

⑩社協地域ネットワーク推進事業

①	7/15、22	車いす探検隊	参加者:50名
②	夏、冬、春	しゃぼんだまの会	参加者:222名
③	10/24	おやこ・お菓子福祉教室	参加者:23名

⑪社協が仲介して、個人、団体のボランティアへ依頼した件数

ハンディキャブ付き添いボラ：34件	その他の活動：327件	合計361件（756名）
-------------------	-------------	--------------

⑫認知症家族のつどい 南足柄市地域包括支援センターとの共催

内 容	認知症を抱える家族の懇談会。相互に悩みを共有したり、情報交換等から介護負担を軽減する。
実 績	年間11回開催。参加家族のべ124名、認知症本人58名（別室でレクリエーション） ①4/20 座談会 ②5/17 座談会 ③6/22 座談会 ④7/12 講座（odawara若年性認知症サポートプロジェクト） ⑤9/14 座談会 ⑥10/19 施設見学 ⑦11/15 矢倉沢バス旅行 ⑧12/14 クリスマス会 ⑨1/19 医師講演会 ⑩2/21 座談会 ⑪3/15 座談会

3 暮らしの安心をつくる福祉サービスづくり

地域福祉を推進する団体として、地域住民が安全で安心して暮らせるように各種福祉サービスを実施しました。

(1)地域福祉サービス事業の推進

①移送サービス事業（ハンディ・キャブ事業）

内 容	①65歳以上の在宅高齢者で介護度3以上、身体障がい者2級以上など市の「外出支援サービス」規程に該当する方を病院や福祉施設に送迎する事業を市から受託 ②市の「外出支援サービス」に非該当者で、車いす生活者や寝たきりの方に対し、社協独自の運営要綱のもとに病院や福祉施設に送迎する事業
実 績	①利用世帯： 22世帯 運行件数：285件 ②利用世帯： 137世帯 運行件数：634件

②有償ホームヘルパー派遣事業

内 容	介護保険の契約中の利用者へ介護保険の対象外サービスを有料で提供する事業
実 績	①派遣件数：385件 ②派遣時間(延べ)：260.25時間

③訪問理美容サービス事業

内 容	車いす生活者や寝たきりの高齢者の方で、理髪店、美容院に行くことが困難な方に対し、社協登録理美容事業者が出張理美容を行なう事業
実 績	①登録業者：28社 ②利用者：15名 延べ46件（実質稼働業者：理髪 4店 美容 5店）

④おはようサービス事業

内 容	独居高齢者と契約をし、曜日と時間を決め安否確認を電話等で行う事業
実 績	利用者：9名 延べ661件

⑤交通遺児世帯への援護事業

内 容	市内在住の交通遺児に対し、小学校から高校を卒業するまでの間、入学・卒業時激励金、見舞金を支給。さらに、社協に寄せられた市民の方々からの寄付金を交通遺児世帯へ配分する事業
実 績	①寄付配分世帯件数：2世帯 ②中学校卒業祝い金支給：1世帯

⑥被災（火災等）世帯援護事業

内 容	火災、風水害で全焼／全壊、半焼／半壊された世帯に見舞金を支給する事業
実 績	火災世帯見舞金：1件

⑦一般困窮援助事業

内 容	①極度に困窮された世帯に対し、食料を提供し援助する事業 ②市内に住所を持たない方が住所地に帰るため(行路人)の旅費を貸し付ける事業（限度額：300円）
実 績	①食料支援：10件 ②行路人対応：4件

⑧生活困難世帯への資金貸付事業

内 容	①簡易小口生活資金貸付事業：一時的に生活が困窮された世帯に対し、5万円を限度に貸し付ける事業（無利子） ②生活福祉資金貸付事業：生活が困窮されている世帯または障害者の世帯に対し、低金利で貸し付ける事業（県社協受託事業）
実 績	困窮相談30件（食料相談、貸付相談含む問い合わせ総数） ①簡易小口資金貸付：6世帯に貸付 ②生活福祉資金貸付：1世帯

⑨被災地支援事業

内 容	東日本大震災で被災された陸前高田市(松田町社協からの支援要請により開始)被災者支援を神奈川県共同募金会「たすけあい福祉資金」により実施
実 績	①社会福祉大会において被災地の海産物を販売し売上金10万円を陸前高田市社協へ贈った。

(2)あんしんセンター事業

①日常生活自立支援事業(県社会福祉協議会受託事業)

内 容	県社協からの受託事業として、日常生活において、判断能力が不十分で、自ら福祉サービスの利用や日常生活の金銭管理、財産書類などの管理を行なうことが不安な方と契約を結び、専門員及び支援員が援助する事業
実 績	相談援助：1,659件 契約者数：49人 契約件数：福祉サービスの利用援助 48件 日常的な金銭管理 48件 書類等預かり 15件 支援員活動回数(延べ)：714回 契約締結審査会の開催：6回

②法人後見事業

内 容	成年後見制度における成年後見人等を社協が法人として行う事業
実 績	受任件数：19件 後見:13件（高齢9、障害4） 保佐:6件（障害6） 審査会の開催：6回

③ネットワーク連絡会事業

内 容	権利擁護の視点で1市5町(足柄上地区)福祉関係機関、関係施設、弁護士・司法書士等が一堂に会し事例を通して福祉課題を研究検討する会議を開催。
実 績	年4回開催。場所：小田原保健福祉事務所足柄上センター ①5/12 「ジェノグラムから読む家族の物語」 参加者63名 ②7/12 「24時間の中で見つけよう」参加者63名 ③11/15「第3弾ワールドカフェへようこそ」参加者53名 ④1/17「6つの帽子～関係機関のばらばらな想いをひとつに」参加者55名

④啓発事業

内 容	あんしんセンター講演会「車社会と高齢者」
実 績	2月4日（土） 会場：りんどう会館 講師：内嶋順一弁護士 参加：62名

(3)公益事業の推進

①訪問介護事業（介護保険ヘルパー派遣事業）

内 容	介護保険での要支援、要介護者に対し、訪問介護員（ヘルパー）を派遣し、家事援助や身体介護等行い、家庭での自立援助を行なう事業
利用世帯	予防訪問介護 41世帯、訪問介護 79世帯
実 績	①派遣件数：10,133件 生活援助：3,007件 身体・生活援助：2,737件 身体介護：4,389件 ※(予防訪問介護：2,433件) ②派遣時間(延べ)： 11,351時間 家事援助：4,242時間 身体介護：7,109時間

②障害者自立支援事業（障害者居宅介護支援事業）

内 容	障がい者で、日常生活を自ら行なうことが困難な場合、ヘルパーを派遣し、家事、介護、通院を行なう事業
利用世帯	5世帯
実 績	派遣件数：1, 104件（家事援助：206件 身体介護：923件 通院介助：14件 ） 派遣時間(延べ)：1, 121時間 （家事援助：193.5時間 身体介護：899時間 通院介助：28.5時間 ）

③同行援護

内 容	視覚障がい者の外出時の移動援助を行なう事業
利用世帯	5世帯
実 績	派遣件数(延べ)：489件 派遣時間(延べ)：681時間

④居宅介護支援事業（ケアマネ事業）

内 容	要介護と認定された方へ、ケアマネジャーがケアプランを作成し、家庭での自立援助を支援する事業 要支援と認定された方へ、事業を地域包括支援センターから受託をし、ケアマネジャーが予防プランを作成し、家庭での予防のための自立援助を支援する事業
実 績	要介護 契約件数：108件 国保連請求件数：1,351件／年間 要支援 契約件数： 27件 地域包括支援センター請求件数：334件／年間

⑤地域生活支援事業（移動支援）の受託

内 容	障がい者に対する移動を支援するため、ヘルパー派遣が必要と認められる方に対する事業
利用世帯	1世帯
実 績	①派遣件数：2件 ②派遣時間(延べ)：2時間

(4)受託事業の実施

①りんどう会館指定管理事業の受託

内 容	りんどう会館の施設管理を行政から指定を受け、会議室等の受付及び施設全般の管理運営を受託 館内清掃、周辺整備、館内点検、修繕等実施
利用者	906件 12,201人 [大会議室:200件(5,422人) 共同事務室:196件(2,261人) 中会議室A:167件(1,940人) 中会議室B:226件(1,885人) 小会議室:117件(693人)]

②岡本地区地域包括支援センターの受託

内容	岡本地区内の高齢者が、住み慣れた地域でその人らしい生活を継続するために、地域の高齢者の心身の健康維持、保健・福祉・医療の向上、生活の安定のために必要な援助、支援を包括的に行うためのセンターを受託
実績	・相談実人数185名、のべ相談件数573件。介護予防支援件数は、直接契約分62件、他事業所へ委託分49件。 ・地域ケア会議の開催 ①4/24「自宅での生活を希望するも、心疾患、本人の不安から、たびたび救急搬送、入院を繰り返す高齢男性。最近では理解力も低下している不安がある本人を、どう支えていくか」 ②5/19「劇的に変化する本人を地域で見守る支援とは？」 ③6/24「徘徊する夫を見守り、妻の理解を得ながら、在宅生活を地域でどう支えていくか」 ④7/8 第1～3回までの3事例の振り返り ⑤8/12「高齢者夫婦に何ができたのか？各々にできることは？」 ⑥9/15「自宅で気ままに暮らしたいと望む単身高齢者の今後をどう支えていくか」 ⑦10/7「長男から執拗に謝罪を求められ、あちこちに相談、迷走する母姉。両者の関係性を改善するための支援はあるのか？動き回る母にどう対応するか？」 ⑧11/19 第5～7回までの3事例の振り返り ⑨12/9「支援を拒む方への地域での見守り体制」について ⑩1/26「認知症の方が地域で暮らしていく方法」について ⑪2/15 「リスクが高くても在宅生活を希望する本人・家族。息子の訪問も難しい中で、どう認知症夫婦の在宅生活をささえていくか」 ⑫3/17 第8～10回までの3事例の振り返り ・出前講座開催 ①6/13 ・地域の体操教室、福祉会サロンへの参加

4 広く、確かなしくみづくり

関係機関や各種団体、行政機関と連携を図り、幅広い意見を取り入れニーズにあった福祉を推進するため、理事会、評議員会を開催しました。

(1)理事会機能の活性化

①理事会の開催

開催日	主 な 内 容
5／25	・評議員の選任について ・平成27年度事業報告、一般会計決算について ・居宅介護支援事業所運営規程の改正について
9／28	・副会長の選任について ・評議員の同意について ・地域福祉活動計画推進評価委員会委員の選任について ・予算の補正について ・社会福祉大会について

12/21	・評議員の選任について ・定款の改正について ・評議員選任・解任委員会運営規程の制定について ・評議員選任・解任委員会委員の選任について ・評議員選任・解任委員会の開催について ・役員及び評議員選任規程の改正について ・評議員選任候補者の推薦について
2/22	・副会長の選任について ・評議員選任候補者の推薦について ・予算の補正について
3/22	・予算の補正について ・会員規程の改正について ・事務局規程の改正について ・委員会設置規程の改正について ・経理規程(平成28年度版)の改正について ・経理規程(平成29年度版)の改正について ・29年度事業計画、一般会計予算について

②評議員会の開催

開催日	主 な 内 容
5/25	・理事の選任について ・平成27年度事業報告、一般会計決算について ・居宅介護支援事業所運営規程の改正について
9/28	・予算の補正について
12/21	・理事の選任について ・定款の改正について ・評議員選任・解任委員会運営規程の制定について
2/22	・予算の補正について
3/22	・予算の補正について ・会員規程の改正について ・事務局規程の改正について ・委員会設置規程の改正について ・経理規程(平成28年度版)の改正について ・経理規程(平成29年度版)の改正について ・29年度事業計画、一般会計予算について

③監事会の開催

開催日	主 な 内 容
5 / 1 7	・平成27年度事業、一般会計監査

④外部監査の実施

開催日	主 な 内 容
7 / 2 2	・平成27年度会計監査の実施

(2) 財務運営の確立

①会費状況

一般会員（1口：600円）	11,410口	6,846,400円
特別会員（1口：1,000円）	42口	42,000円
賛助会員（1口：5,000円）	191口	959,000円
	合 計	7,847,400円

②共同募金状況

戸別募金	5,689,130円	学校募金	51,757円
街頭募金	24,914円	職域募金	135,380円
法人募金	702,000円	その他の募金	233,190円
		合 計	6,836,371円

③寄付金品状況

寄付品	8 件
寄付金	45件（社会福祉基金：44件 交通遺児：1件 ） 858,085円（社会福祉基金：854,000円 交通遺児：4,085円 ）

④社会福祉基金状況

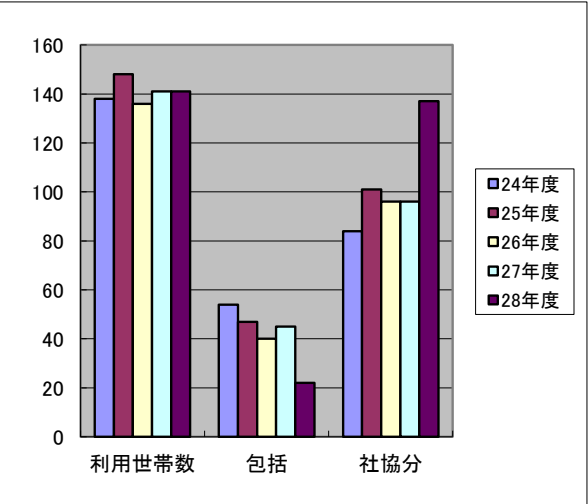
141,835,205円

主要事業実績

(1)移送サービス(ハンディ・キャブ)運行事業

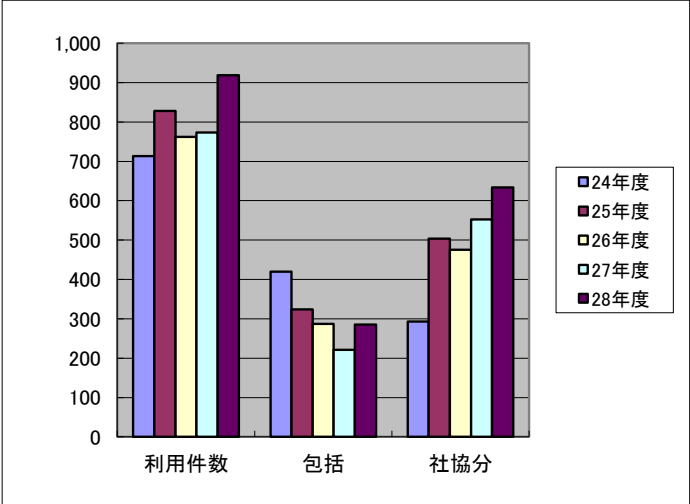
評:世帯数・利用者とも微増。

利用世帯数



	利用世帯数	包括	社協分
24年度	138	54	84
25年度	148	47	101
26年度	136	40	96
27年度	141	45	96
28年度	141	22	137

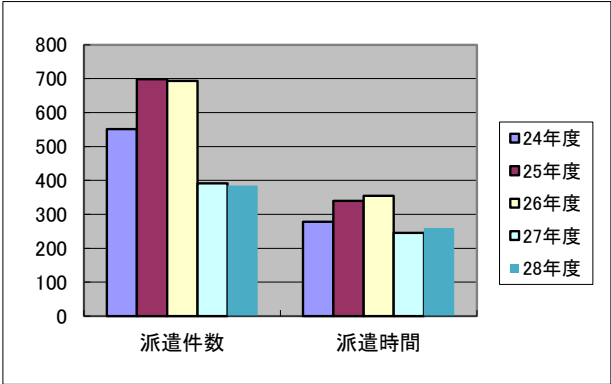
利用件数



	利用件数	包括	社協分
24年度	713	420	293
25年度	828	324	504
26年度	762	287	475
27年度	773	221	552
28年度	919	285	634

(2)有償ホームヘルパー派遣事業

評:派遣件数・時間とも、昨年より減少した。

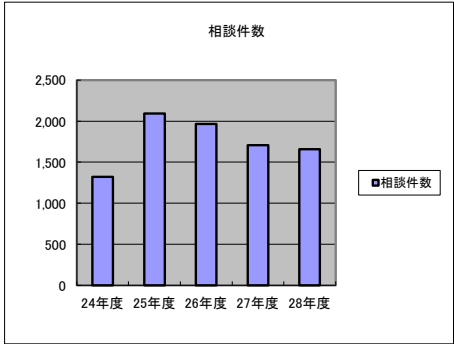


	派遣件数	派遣時間
24年度	551	278.00
25年度	698	339.50
26年度	693	355.00
27年度	391	245.30
28年度	385	260.25

(3)日常生活自立支援事業(地域福祉権利擁護事業)

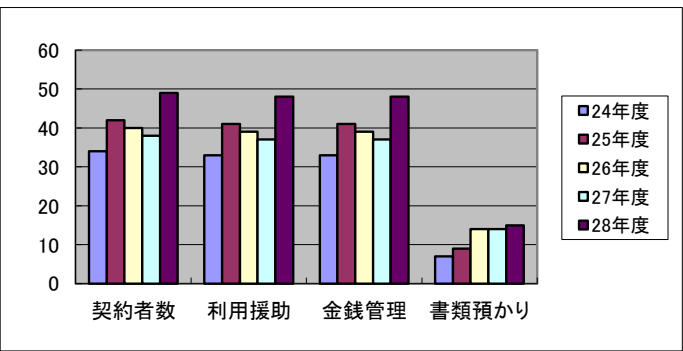
評:契約者数の減

相談件数



年度	相談件数
24年度	1350
25年度	2100
26年度	1950
27年度	1700
28年度	1650

契約件数



年度	契約者数	利用援助	金銭管理	書類預かり
24年度	35	33	33	7
25年度	42	41	41	9
26年度	40	39	39	14
27年度	49	48	48	15
28年度	49	48	48	15

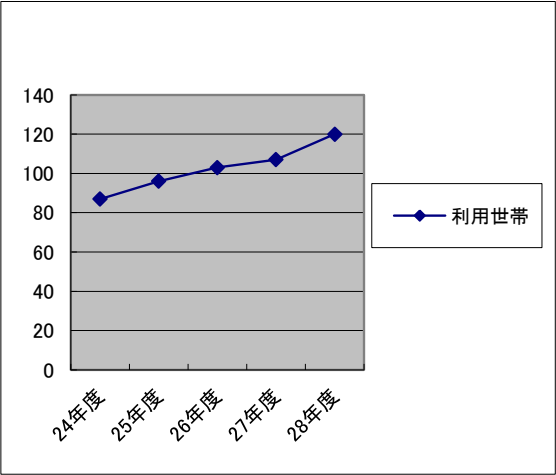
	相談件数
24年度	1,320
25年度	2,091
26年度	1,965
27年度	1,707
28年度	1,659

	契約者数	利用援助	金銭管理	書類預かり
24年度	34	33	33	7
25年度	42	41	41	9
26年度	40	39	39	14
27年度	38	37	37	14
28年度	49	48	48	15

(4)訪問介護事業(介護保険ヘルパー派遣事業)

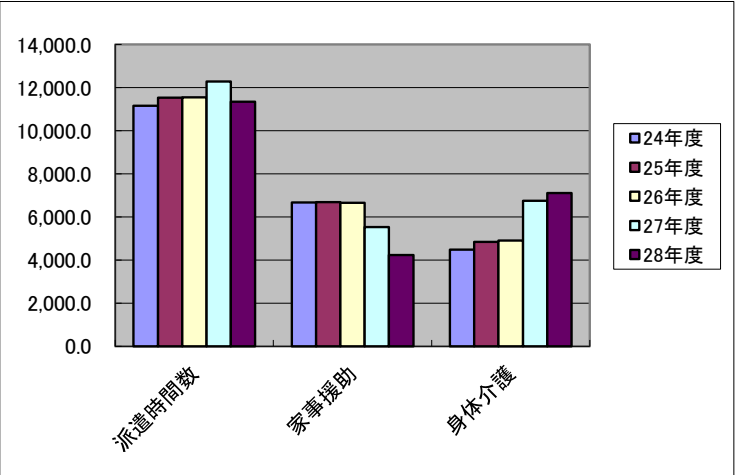
評:利用世帯数及び派遣時間が昨年より増加

利用世帯数推移



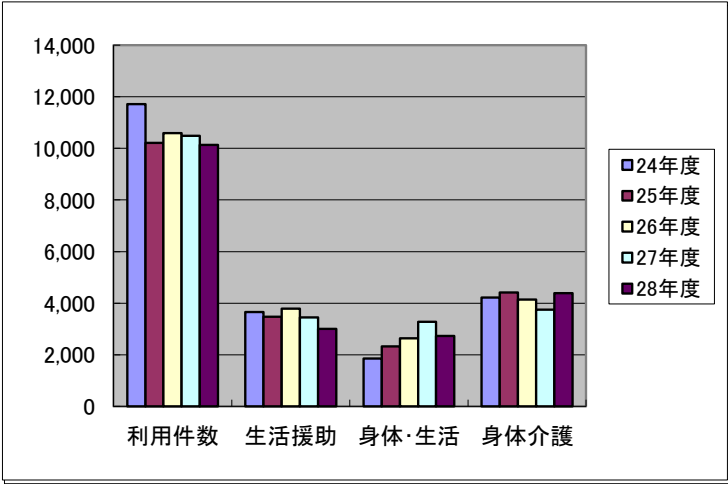
	利用世帯
24年度	87
25年度	96
26年度	103
27年度	107
28年度	120

派遣時間数推移



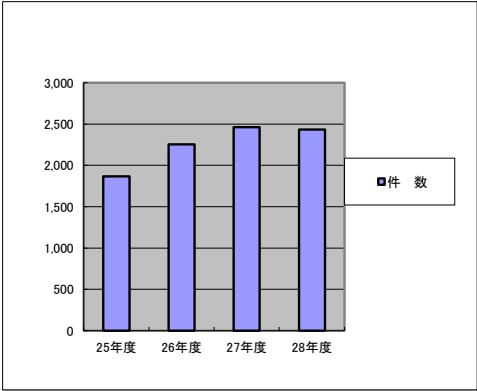
	派遣時間数	家事援助	身体介護
24年度	11,166.0	6,680.5	4,485.5
25年度	11,533.50	6,696.0	4,837.5
26年度	11,552.50	6,650.7	4,901.8
27年度	12,290.20	5,536.8	6,753.4
28年度	11,351.00	4,242.0	7,109.0

利用件数推移



	利用件数	生活援助	身体・生活	身体介護
24年度	11,719	3,660	1,853	4,218
25年度	10,217	3,473	2,328	4,416
26年度	10,587	3,794	2,646	4,147
27年度	10,493	3,456	3,286	3,751
28年度	10,133	3,007	2,737	4,389

※予防訪問介護状況

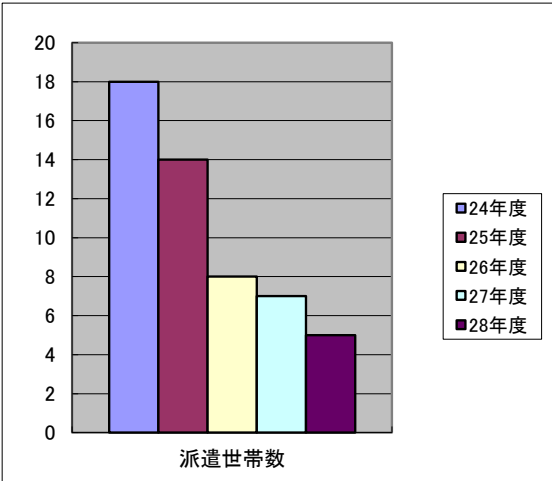


	件数
25年度	1,868
26年度	2,252
27年度	2,462
28年度	2,433

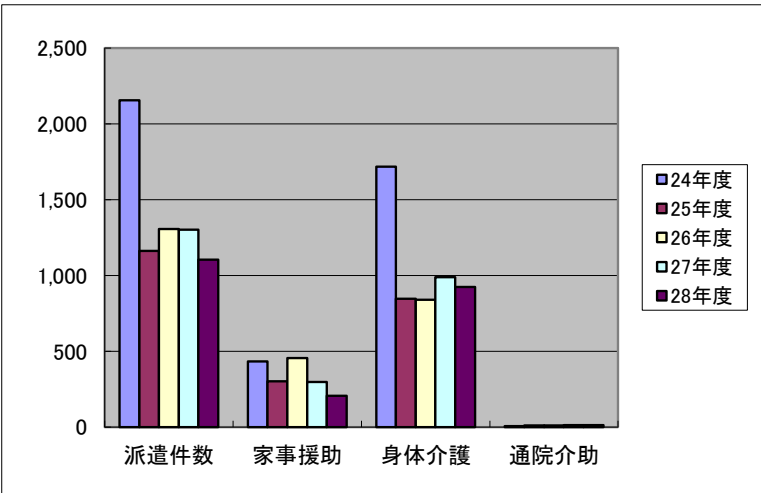
(5)障害者自立支援事業

評:派遣世帯数、派遣件数の微減

利用世帯数



派遣件数



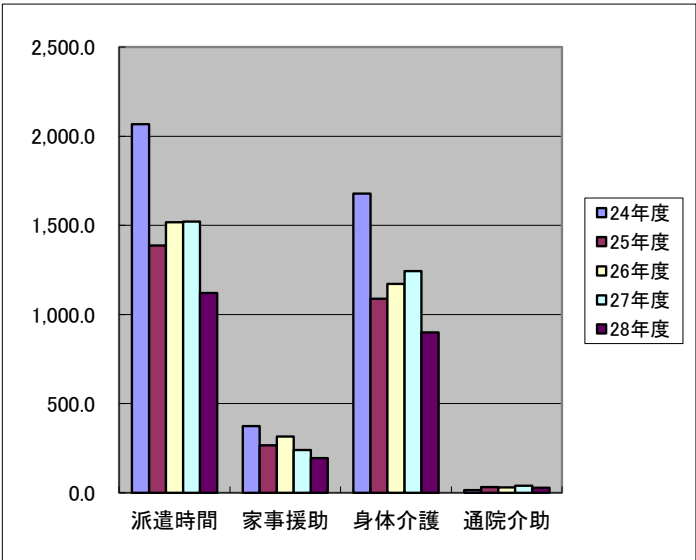
派遣世帯数

	派遣世帯数
24年度	18
25年度	14
26年度	8
27年度	7
28年度	5

派遣件数

	派遣件数	家事援助	身体介護	通院介助
24年度	2,154	432	1,716	6
25年度	1,162	303	847	12
26年度	1,306	456	839	11
27年度	1,301	298	989	14
28年度	1,104	206	923	14

派遣時間数

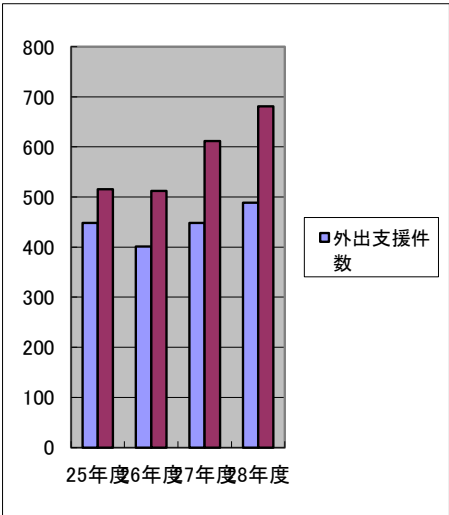


派遣時間数

	派遣時間	家事援助	身体介護	通院介助
24年度	2,068.0	374.5	1,678.5	15.0
25年度	1,386.0	266.5	1,088.5	31.0
26年度	1,517.3	314.8	1,172.0	30.5
27年度	1,522.0	239.5	1,243.0	39.5
28年度	1,121.0	193.5	899.0	28.5

(6)同行援護事業

評:件数、時間数とも増加

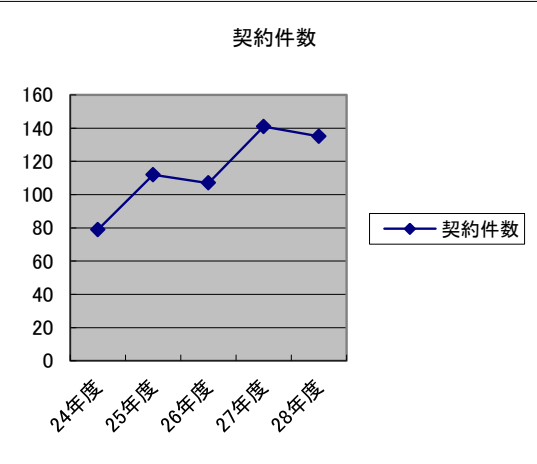


	外出支援件数	外出支援時間
25年度	448	515.5
26年度	401	512.5
27年度	448	612
28年度	489	681

(7)居宅介護支援事業(ケアマネ事業)

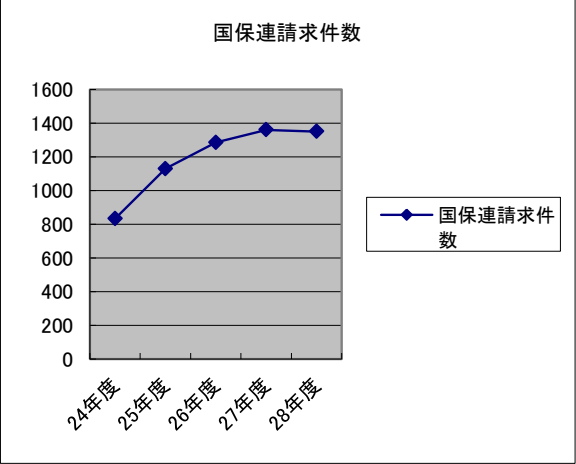
評: 契約件数,請求件数は、増加

契約件数(要介護)



	契約件数
24年度	79
25年度	112
26年度	107
27年度	141
28年度	135

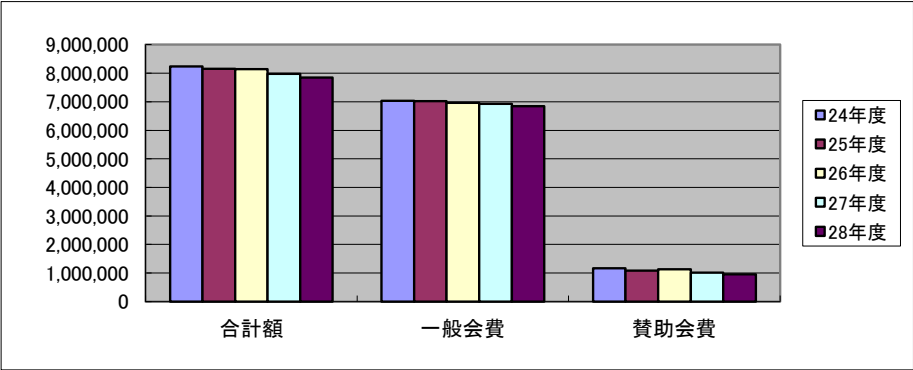
国保連請求件数(要介護)



	国保連請求件数
24年度	835
25年度	1,130
26年度	1,286
27年度	1,361
28年度	1,351

(8)会費状況

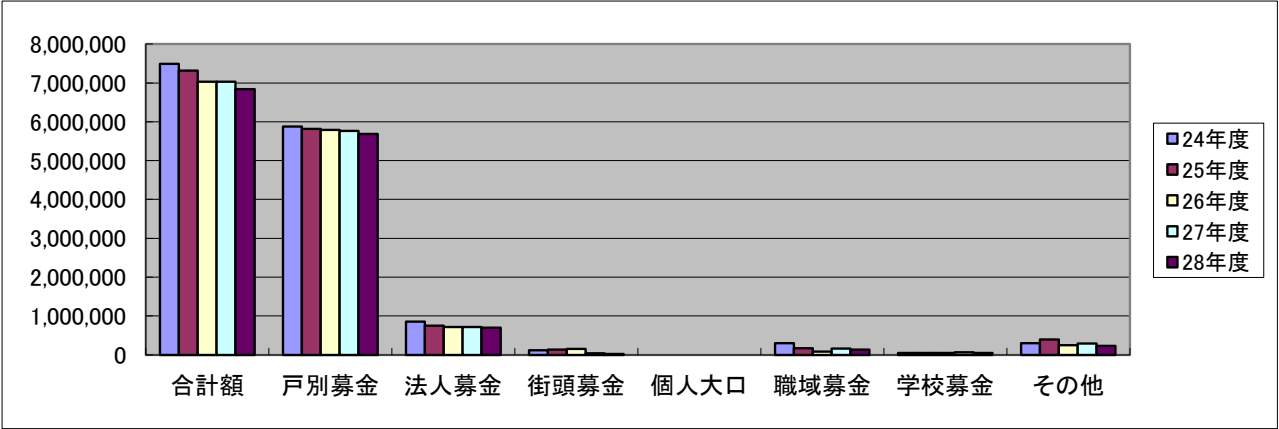
評: 昨年度より減少



	合計額	一般会費	賛助会費
24年度	8,240,300	7,032,300	1,164,000
25年度	8,159,700	7,027,700	1,090,000
26年度	8,142,000	6,960,000	1,137,000
27年度	7,983,000	6,933,000	1,009,000
28年度	7,847,400	6,846,400	959,000

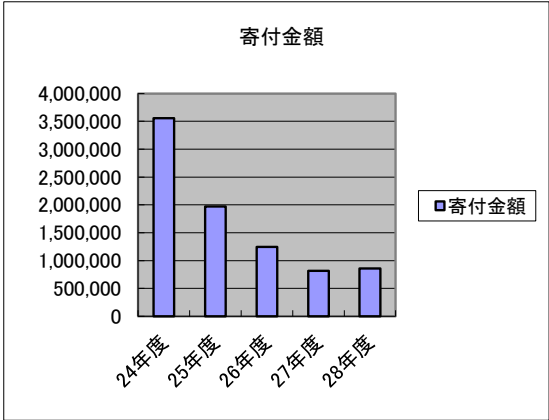
(9) 共同募金状況

評：昨年度より減少



(10) 寄付金状況

評：昨年度より減少



	寄付金額
24年度	3,558,371
25年度	1,968,628
26年度	1,248,283
27年度	812,947
28年度	858,085